

取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・仕事と家庭の両立・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：株式会社キリウ山形	所在地：山形県最上郡舟形町
社員数：170名	業種：製造業

1 取組の目的

社員一人ひとりが、健康で生き生きと働ける環境を整えるため、年次有給休暇の取得促進や、生産性の向上の取組により所定外労働の縮減を図る。

2 取組の概要

1 年次有給休暇の取得促進に向けた取組

取得に消極的であった社員に対して、次のような取得のきっかけを与える制度を設けた。

- ・ 最大3日のリフレッシュ休暇や、結婚式や誕生日に伴うアニバーサリー休暇の取得計画表を全社員に提出してもらい、労働者の積極的な自主的取得計画策定に寄与する制度を定めた。（平成21年から実施）
- ・ 主に所定休日となっていない国民の祝日について、年次有給休暇取得促進日として1年のうち数日定め、全社員に対して積極的な取得を促す制度を定めた。（平成28年から実施、今年度は5日分を設定）
- ・ ボランティア活動を実施する日について、年次有給休暇の積極的な取得を促す制度を定めた。（平成29年から実施）

2 生産性向上の取組

鑄造ラインの稼働率の向上と稼働の安定化を図るため、社員のマルチな対応への意識改革、スキルアップの研修の実施、設備の表示等の標準化・簡素化などを行った。

3 取組みの効果と現状

1 年次有給休暇の取得率の向上

平成27年 53.3% 平成28年 57.4% 平成29年 60.1% 平成30年 62.5%

2 生産性の向上

従業員1人当たりの平均総労働時間数を増加させることなく、受注増による製品出荷数の増加に対応。

4 今後の取組

- 1 年次有給休暇の取得率向上を図るため、取得しやすい制度や部署毎取得率状況情報展開等も活用し、環境づくりを進めている。
- 2 生産性のさらなる向上と安定化を目指すため、設備の正常な状態が、専門知識の無い労働者にもわかる「みせる化」の取組等を継続推進中です。

(R2.1)